



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 平成 27 年 10 月 16 日

<事務局> 釧路市産業振興部農林課
085-0805
釧路市黒金町 7 丁目 5
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyou/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

くしろ「木づな」プロジェクト

札鶴ベニヤ(株)が平成 27 年度「北海道新技術・新製品開発賞」の優秀賞を受賞 ～木材関係企業では初の受賞

【概要】

札鶴ベニヤ(株)が、釧路工業技術センター・釧路森林資源活用円卓会議・釧路市とともに開発に取り組んだ、北海道産の木材使用率を 70～80%に高め、耐久性に優れた針葉樹の複合フローリングの商品「耐傷性フローリング『鶴ハード』」が、平成 27 年度「北海道新技術・新製品開発賞（ものづくり部門）」の優秀賞を受賞しました。

【実施内容】

「北海道新技術・新製品開発賞」は、北海道内の工業等の技術開発を促進し、新産業の創出や既存産業の高度化を図るため、平成 10 年から道内の中小企業者等が開発した優れた新技術・新製品に対し、北海道が表彰を行っているもので、平成 26 年度までに、食品加工や機械金属などのものづくり分野で、特色ある技術や製品を 112 件が表彰されています。

この度、札鶴ベニヤ(株)が、釧路工業技術センター・釧路森林資源活用円卓会議・釧路市とともに開発に取り組んだ、北海道産の木材使用率を 70～80%に高め、耐久性に優れた針葉樹の複合フローリングの商品「耐傷性フローリング『鶴ハード』（針葉樹タイプ）」が「北海道新技術・新製品開発賞（ものづくり部門）」の優秀賞を受賞し、その受賞式が平成 27 年 10 月 15 日に北海道庁本庁舎で行われました。木材関係の企業が同賞を受賞するのは初となります。

本製品は、大楽毛よしの幼稚園（釧路市）、大誉地集落センター（足寄町）などで既に導入されており、今後の展開に期待されています。



▲上 耐傷性フローリング『鶴ハード』;針葉樹タイプ
中 同製品を使用した大楽毛よしの幼稚園
下 受賞式の様子

<釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、平成 17 年の 3 市町合併により、森林面積は約 10 万 ha（全道の市で 1 位）。まさに釧路市は「森林都市」。

「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を平成 22 年 11 月設置しました。

これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部産業推進室

（担当）佐藤 圭

TEL : 0154-31-4550

FAX : 0154-22-8972